

平成29年度 北海道園芸研究談話会 研究発表会プログラム

平成29年12月4日 於 北海道大学 学術交流会館

午前の子

開始時間	第1会場(第一会議室)	第2会場(小講堂)
9:30	<b>座長 実山 豊(北大院農)</b> 野菜-1 イタリアンナス‘ヴィオレッタ・ディ・フィレンツェ’の調査研究(第1報)生育特性と収量性 ○榎本久美子1・柳田大介2(1.滝川農業塾、2.道総研花野菜技セ)	<b>座長 星野洋一郎(北大北方生物園セ)</b> 花き-1 リンドウ切り花の貯蔵条件が外観品質および花持ちに及ぼす影響 鈴木亮子(道総研花野菜技セ)
	9:45	野菜-2 イタリアンナス‘ヴィオレッタ・ディ・フィレンツェ’の調査研究(第2報)果実の形状と肥大特性 ○柳田大介1・榎本久美子2(1.道総研花野菜技セ、2.滝川農業塾)
10:00	野菜-3 パプリカの整枝法が収量に及ぼす影響 ○遠藤 匠・大道雅之(拓大道短大)	花き-3 ベンジルアミノプリンを含む植物成長調整剤がエケベリア属植物の葉挿し繁殖に及ぼす影響 ○川村朱音・森 志郎(酪農大)
10:15	<b>座長 大道雅之(拓大道短大)</b> 野菜-4 スイートコーンにおける生分解性マルチ資材の特性評価 ○鳥越昌隆・小田義信(道総研花野菜技セ)	<b>座長 志村華子(北大院農)</b> 野菜-20 トマトのウロコタマバエの成虫防除による被害低減効果と本種根絶への展望 ○馬着治子1・齊藤美樹2・北山政幸1(1.後志農改北後志、2.道総研中央農試)
	10:30	野菜-5 道南地域でのリーフレタス冬季無加温栽培における 定植時期と管理温度の検討 ○高濱雅幹1・植野玲一郎2・尾崎洋人1・宗形信也3・中住晴彦1(1.道総研道南農試、2.道総研花野菜技セ、3.道総研中央農試)
10:45	野菜-6 道北地域におけるチンゲンサイおよびワサビナの冬季無加温栽培に向けた播種期の検討 地子 立(道総研上川農試)	野菜-22 ハクサイの早春まきハウス作型におけるナメクジ食害軽減対策の検討 ○植松 徹1・金ヶ崎一美1・青木元彦2・高橋恒久3(1.渡島農改、2.道総研道南農試、3.道南農試技術普及室)
11:00	その他-1 DIY可能な統合環境制御システムの道内小規模ビニールハウスへの導入事例 ○菅原草人1・小林一晴2(1.道総研上川農試、2.(株)ワビット)	野菜-23 スイカ黒皮種(当麻町でんすけすいか)におけるリング症の発生要因と解明 ○樋口裕二1・大倉万依1・新村昭憲2・山名利一3・青木元彦4・斯波 肇5・鴨下孝子6・杉浦輝陽7(1.上川農改、2.道総研上川農試、3.道総研中央農試、4.道総研道南農試、5.胆振農改東胆振、6.空知農改北空知、7.ホクレン)
11:15	<b>座長 地子 立(道総研上川農試)</b> 野菜-7 畝立て時期がアスパラガスの初期の生育および収量に及ぼす影響 ○園田高広・植竹俊英・池田麻未(酪農大)	<b>座長 鳥越昌隆(道総研花野菜技セ)</b> 野菜-24 ハウス夏秋どり栽培における単為結果性トマト品種の特性 ○大久保進一1・高濱雅幹2・尾崎洋人2・中住晴彦2(1.道総研農研本部、2.道総研道南農試)
	11:30	野菜-8 アスパラガス新品種4年生株の露地栽培における収量と品質 ○千 海虹1・熊野貴宏2・藤井賢彦3・荒木 肇4(1.北大院環境、2.ベジオー・ジャパン(株)、3.北大院地球環境、4.北大北方生物園セ)
11:45	野菜-9 切断面のショ糖液浸漬によるアスパラガス若茎の品質保持 ○戸田賢太郎・志村華子・実山 豊・鈴木 卓(北大院農)	野菜-26 ミニトマトの第1果房直下側枝利用2本仕立て栽培が果実に与える影響 ○藤田裕也・大道雅之(拓大道短大)

注) ○印は演者を示します。発表時間は1課題当たり15分(発表12分、質疑3分)です。  
発表開始後、10分で1鈴、12分で2鈴、15分で3鈴を鳴らしますので、演者は参考にしてください。  
講演内容の、カメラ・ビデオ等による撮影は禁止します。

12:00~13:00 昼休み

平成29年度 北海道園芸研究談話会 研究発表会プログラム

平成29年12月4日 於 北海道大学 学術交流会館

午後の部

開始時間	第1会場(第一会議室)	第2会場(小講堂)
13:00	<b>座長 木村文彦(道総研花野菜技セ)</b> 野菜-10 LED補光が夏秋どりイチゴの花芽分化および生育に及ぼす影響 ○渡辺彩香・志村華子・実山 豊・鈴木 卓(北大院農)	<b>座長 大久保進一(道総研農研本部)</b> 野菜-27 塩水を用いた高糖度トマト栽培における特性評価 ○庄崎理紗・園田高広(酪農大)
	野菜-11 業務用イチゴの機械選果適応品種の検討 ○松本 勇・成松 靖・宮原大助(胆振農改東胆振)	野菜-28 加工用トマトの生育および着果習性 ○瀬沢 瑛1・荒木 肇2(1.北大院環境、2.北大北方生物圏セ)
13:30	野菜-12 イチゴ高設栽培における低濃度エタノールを使用した還元消毒方法の検討 ○成松 靖1・松本 勇1・宮原大助1・小原裕三2・門馬法明3(1.胆振農改東胆振、2.農研機構農環研、3.(公財)園芸植物育種研)	野菜-29 加工用トマト栽培における摘心処理および植物成長調整剤処理が収量・品質に及ぼす影響 ○千田智子1・植村美德1・北藤吉浩2・江原 清3・鳥越昌隆3(1.空知農改、2.JAびばい、3.道総研花野菜技セ)
13:45	<b>座長 室 崇人(農研機構北農研)</b> 野菜-13 圃場の滞水がタマネギ品質に及ぼす影響 ○大平純一1・田中理恵1・金澤和美2・高田悠作2(1.網走農改、2.JAとこと)	<b>座長 八木亮治(道総研十勝農試)</b> 野菜-30 ブロッコリーの省力収穫を目指した品種特性の評価 ○古山真一・田縁勝洋(道総研花野菜技セ)
	野菜-14 タマネギ鱗茎のフルクトオリゴ糖蓄積に及ぼすフルクタン分解系の影響 ○奥 聡史1・志村華子1・鶴田 遊2・上野敬司3・小野寺秀一3・前田智雄4・実山 豊1・鈴木 卓1(1.北大院農、2.北大農、3.酪農大、4.弘前大)	野菜-31 バジルの株間および1穴当たり栽植本数の違いが収量に及ぼす影響 ○石川翔太・千川明子(空知農改)
14:15	野菜-15 赤タマネギの内部着色過程 ○田中理恵1・遠藤 敏2・佐藤和彦2(1.網走農改、2.JAきたみらい)	<b>座長 高濱雅幹(道総研道南農試)</b> 野菜-32 ラッカセイの着英数の推移と収量 ○浅井毅彦・大道雅之(拓大道短大)
14:30	<b>座長 柳田大介(道総研花野菜技セ)</b> 野菜-16 タマネギの移植時期の不安定気象と収量との関連～栗山と富良野地域の事例分析～ ○黄 莉敏1・佐藤友徳2・荒木 肇3(1.北大院環境、2.北大院地球環境、3.北大北方生物圏セ)	野菜-33 サツマイモの植付け時期が塊根に与える影響 ○林 和輝・大道雅之(拓大道短大)
	野菜-17 水田転換畑におけるリン酸直下施肥が春まき直播タマネギの生育・収量に及ぼす影響 ○林 怜史・杉戸智子・中村卓司・長南友也・吉田晋一(農研機構北農研)	野菜-34 ヤマノイモ‘きたねばり’可食部の褐変を考慮した調製歩留まりに及ぼす栽培条件および一本重の影響 ○八木亮治・平井 剛(道総研十勝農試)
15:00	野菜-18 直播タマネギ生育初期におけるカルチ除草導入の可能性 ○杉戸智子・林 怜史・吉田晋一・長南友也・中村卓司(農研機構北農研)	<b>座長 森 志郎(酪農大)</b> 野菜-35 タマネギ小花培養により得られた幼植物の倍数性の解析 ○村田奈芳・室 崇人・嘉見大助・杉山慶太(農研機構北農研)
15:15	野菜-19 道東におけるギョウジャニンニクの生育特性 ○田丸典彦1・木村弘子2(1.釧路野外教育研究会、2.厚岸町立厚岸小学校)	野菜-36 ユウガオ花粉を用いた種なしスイカ作出の結実率と果実品質の向上技術 ○杉山慶太・嘉見大助・室 崇人(農研機構北農研)
15:30		その他-2 クライオプレート法を用いたステビア植物体の凍結保存 ○星原悠希・志村華子・鈴木 卓・実山 豊(北大院農)

注) ○印は演者を示します。発表時間は1課題当たり15分(発表12分、質疑3分)です。発表開始後、10分で1鈴、12分で2鈴、15分で3鈴を鳴らしますので、演者は参考にしてください。講演内容の、カメラ・ビデオ等による撮影は禁止します。